

(臨床研究に関する公開情報)

公立陶生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 排尿ケアチームにおける薬剤師による薬学的介入の有用性の検討

[当院研究責任者] 部署名 薬剤部 氏名 梅村 拓巳

[研究の背景] 排尿ケアチームにおける薬剤師による介入の有用性は示されていない

[研究の目的] 排尿ケアチーム活動において薬剤師がチーム活動に参画し薬学的観点からの提案を行った場合の成果を明らかにすることを目的とする。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

公立陶生病院に入院された患者さんで、2017年9月1日から2018年8月31日の間に膀胱留置カテーテル抜去後に排尿障害のおそれがあることから、排尿ケアチームによる介入を受けた方

●研究期間：公立陶生病院医の倫理委員会承認後から2019年 3月 31日

●利用する検体、カルテ情報

カルテ情報：患者背景：年齢、性別、入院時の原疾患、排尿ケアラウンド時の排尿自立度スコア（オムツ着用の有無、導尿実施の有無など）、排尿ケアラウンド時の下部尿路機能スコア（排尿回数、排尿1回あたりの尿量など）、排尿ケアラウンド時排尿状況（トイレ排尿であるか、導尿回数など）、排尿ケアラウンド時の薬剤師が行った薬学的介入の内容

●検体や情報の管理：情報は、当院のみで利用します。

[研究組織] この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者及び検体や情報の提供先である梅村拓巳が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

公立陶生病院 所属部署 薬剤部 氏名 梅村 拓巳  
電話 0561-82-5101 FAX 0561-82-9139